



八 監 第 4 1 8 号

令 和 3 年 1 2 月 2 8 日

八千代市監査委員 江 頭 博 彦

八千代市監査委員 大 谷 益 世

八千代市監査委員 嵐 芳 隆

令和2年度監査（総務部）の結果に基づき又は当該監査の結果
を参考として講じた措置の公表について

令和2年12月17日付け八監第353号により提出した令和2年度監査
（総務部）の結果に基づき又は当該監査の結果を参考として講じた措置につい
て、地方自治法第199条第14項の規定により八千代市長から通知がありま
したので、当該通知に係る事項について次のとおり公表します。

対象機関	区分	所見及び措置内容
職員課	要望事項	<p>1 人事評価の結果の活用について</p> <p>【所見】</p> <p>人事評価の結果の活用については、現在、職員の能力開発・人材育成のツール、任用の参考資料といった限定的なものとなっており、給与等には反映されていない状況である。</p> <p>評価結果を給与に反映させることは、職員の士気の維持・向上にもつながることから、公務能率の向上のため、勤勉手当等の給与に適切に反映させる運用を速やかに確立されたい。</p> <p>(平成 29 年度, 30 年度及び令和元年度監査 要望事項)</p> <p>上記の平成 29 年度, 30 年度及び令和元年度の監査における要望事項を踏まえ、引き続き勤勉手当等の給与に適切に反映させる運用を速やかに確立されたい。</p> <p>【措置内容】</p> <p>人事評価結果の勤勉手当への反映については、成績下位者（C・D 評価者）の勤勉手当の額を減じ、その削減額を成績上位者（S・A 評価者）に配分する枠組みを確立したところであります。</p> <p>上記の枠組みを人材育成につなげ、運用できるよう研究してまいります。</p>
		<p>2 人事評価結果の中心化傾向について</p> <p>【所見】</p> <p>人事評価においては、評価結果の中心化傾向が生じているため、評価基準や評価者研修内容等を検証し、客観的で信頼性の高い評価結果が得られるよう対策を講じられたい。</p> <p>(令和元年度監査 要望事項)</p> <p>上記の令和元年度の監査における要望事項を踏まえ、引き続き客観的で信頼性の高い評価結果が得られるよう対策を講じられたい。</p> <p>【措置内容】</p> <p>評価者研修に、中心化傾向を改善するためのカリキュラムを盛り込み、評価者側の資質向上を図るよう対策を講じました。</p> <p>今後も中心化傾向とならないよう研修の強化を図るとともに、有効な対策についても研究してまいります。</p>